

「株式会社分社経営研究所」運営方針

この研究所は分社グループに勤務する方は、誰でも利用出来ます。この研究所はあなたの会社の将来像を語り合う場所です。そのために現在の状況を直視する場所でもあります。この研究所はあなたの会社が今年何をやるか、三年後何をやるかを語る場所です。

この研究所は駄目な経営陣を刷新し、駄目な会社を退場させるために皆で検討しあう場所です。

この研究所にはあなたの会社の方針を張り出します。

他のどの会社の方針も見ることが出来ます。

この研究所は、各社の毎月の番付を発表します。

内容は、一人当たり利益、会社の利益、会社の売上です。

金銭を動かす時には、役員及び理事全員の会議で討議し、決定し、記録します。

この研究所は会員の皆さんの結びつきを図る場所です。

人と人との接触が新しい考えを生み出し、あなたの会社の発展につながると思えるからです。

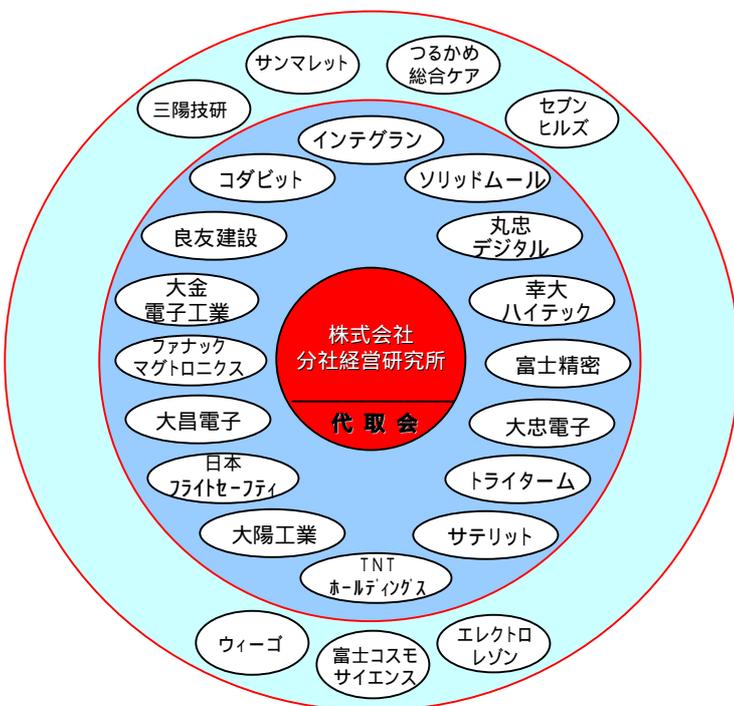
この研究所は理化学研究所の主任研究員体制に見られる「楽園」のような研究所を目指します。

人は何も持たずにあの世に旅立つ。誰かが沢山お金を作って、全部使ってから旅立つべきである。使い方に人間の能力が出る。全部使ってから旅立つべきである。

孫子の代にどう発展しているかを考えよう。

代表取締役をやった年輩者は、何かの仕事をしなさい、何かを考えなさい、それが貴君を長生きさせ幸せにします。

むろん、いくらでも遊びに行きたまえ、君はすでに十分働いてきた。



分社経営研究所の使命

この研究所は分社グループ各社の羅針盤です。我々は分社思想を各々の現場で実現するための普及活動、指導、助言を行います。しかし、命令はしません。

この研究所は、分社グループ全員が生き生きと楽しく働けるように環境を整備するための調整、研究、投資機関です。

我々の最終目的は、分社の遺伝子を正しく孫子の世に伝えることです。自由に考え、思う存分働き、遊び、税金を払って社会に還元し、次世代を育て、悔いなく一生を終わる。そういう人間を育てることが我々の使命であると考えます。

代表取締役会 新任役員決定

平成十五年八月二十二日(金)、代表取締役会(代取会)において、酒井オナーより今期から代取会の会長として株式会社大昌電子佐々木社長が任命され、各々就任を承諾いたしました。

なお、十月十七日(金)、代取会が開催される前に酒井オナーより指名された七名が理事として選任され、就任いたしました。

今後、代取会は、原案通り、両オナーを中心として理事会で協議の上運営いたします。

代取会新任役員は左記の通りです。

代取会 新任役員

会長	酒井 邦恭	(株)分社経営研究所
副会長	酒井 博	(株)分社経営研究所
理事	佐々木 弘人	(株)大昌電子
理事	竹田 誠	インテグラン(株)
理事	酒井 陽太	大陽工業(株)
理事	関山 浩一	インテグラン(株)
理事	菅山 實	富士精密(株)
理事	森栄 治	大金電子工業(株)
理事	眼目 澄毅	(株)幸大ハイテック
理事	木村 澄夫	(株)大忠電子
理事	酒井 彌吉郎	TNTホールディングス(株)

代取会会長 新任



代取会会長 就任挨拶
株式会社大昌電子 代表取締役社長 佐々木 弘人

九月に菅会長の後任として、代取会会長を拝命致しました。

新しく発足しましたグループ本部(株)分社経営研究所の業務担当をインテグラン(株)竹田会長と共に代取会を代表して職務に取り組みます。

下部組織「代取会」は、両オナーを中心として理事会で協議の上運営いたします。

酒井、関山両オナーの経営指針に基づく方針・施策が各社に迅速に伝わるよう進めたいと参ります。

理事各位のご協力・ご支援をいただき、各社の事業に「分社精神」「分社理念」を築く礎となる貢献が出来れば幸いと存じます。

分社グループ各社が独自の経営目標と責任をもつて考動し、夢ある仕事が出来、また厳しい市場の競争に勝ち抜ける会社になれるよう、全力でお役に立ちたいと考えます。

編集後記 次号予告

今回、分社経営研究所及び代取会の広報として会報を作成することに なりました。

初めての試みなので、至らない点多かったと思いますが、いかがだったでしょうか。

これからも代取会開催に合わせて定期的に発行しますので、ご意見・ご感想を心よりお待ち申し上げます。

さて、次号からは、分社グループ各社の経営方針を中心に掲載させていただきます。

今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

【編集担当者】
株式会社大昌電子 管理本部 / 小飯田寿子